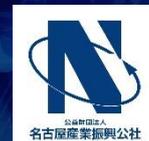




老舗の価値を高める！



業種 飲食店（うどん、そば）
代表 河村道雄
住所 名古屋市西区新道 1-13-16

・事業者の概要

相談者は昭和元年に創業した店舗の三代目である。昔からの固定客に支えられてきたものの、新規客の獲得に苦労している。他の機関にも相談し、新規客獲得のためのホームページ見直しとプレスリリース、SNSでの情報発信を試みた結果、マスコミからの取材も入り、一時的には売上が上がった。しかしその後は低迷し、お店全体に停滞ムードが漂っていたため、相談に来所された。

・表面化している課題

ホームページを見ながら説明を受けたところ、店舗の正面にドリンクの自販機がある写真が掲載されていたため、老舗の価値を下げているのではないかと思い、自販機の撤去を提案した。かつては自販機業者から強い営業を受け設置したが、今は自販機そのものの需要減が起きているため、撤去に応じてもらうことができた。まずはそこから支援がスタートした。

訪問相談の様子



店外の改善前



店外の改善後



・支援者の分析と判断

外観や店内が、昭和元年創業の店舗という雰囲気が感じられないので、自販機の撤去をきっかけに、店舗イメージを変える仕掛けづくりが必要と考えた。さらに、お店独自のワクワク感をどのように演出するのか、店主の意向を踏まえて模索すべきと判断した。

・課題解決への提案と実行内容

自販機を撤去したフロントガラスに、老舗を表現するためにカッティングシートで切り文字を貼るとともに、店内の改善として、入口ショーケースをシンプルな面持ちにし、併せて不要な物を撤去し、店内が広くゆったりと見えるように提案し、実行していただいた。

店内コーナーの設置



・成果と今後の進め方

店舗の改善後、目に見えてお客が増え、継続している SNS の発信効果もあり、老舗としての価値向上の効果が実践できた。今後は、メニューの見直しとデザインアップを予定している。品目を絞り込み、提供スピードを上げるとともに、ロス削減を目指し次の手を打つ予定。



事業者さんの声

昭和元年の切り文字は通りがかりの人が気づいてくれるようになり、指摘いただいた自販機をすぐ撤去したことで、店内も明るくなり売上も増えた。ゴジラコーナーができたことで、自分でもいろいろ試してみたいと、チャレンジする気になった。

(公財)名古屋産業振興公社 名古屋市新事業支援センター

〒464-0856 名古屋市千種区吹上二丁目 6 番 3 号 名古屋市中企業振興会館 5 階 TEL:052-735-0808 FAX:(052)735-2065

無料の
窓口相談

右の二次元コードリンク先の申込フォームページから必要事項を入力し、お申し込みください
<https://ws.formzu.net/dist/S27720287/>

